

学校だより 1月特別号

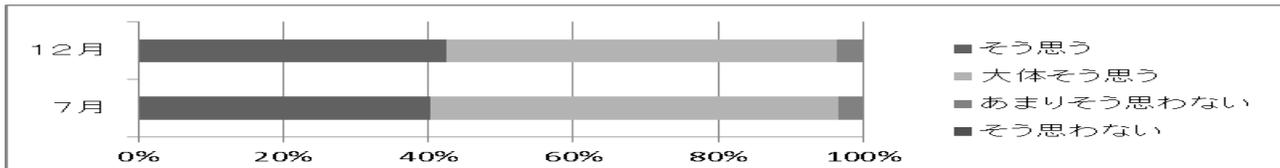
令和3年1月6日
京都市立池田東小学校
校長 辻 佳英

1. 授業の内容について

<児童>



<保護者>



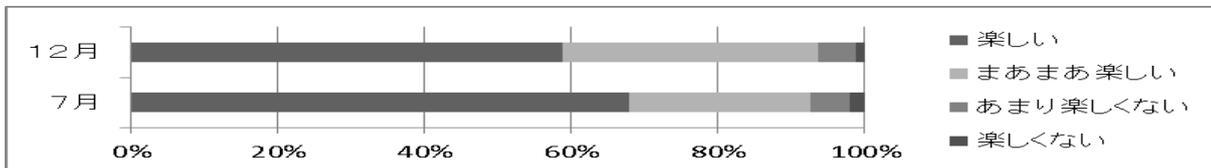
授業の内容について、「よくわかる」「だいたいわかる」と回答した児童の割合が2.5%上がっています。また、保護者アンケートで、「授業に満足しているか」をお尋ねした結果については、7月と同じような結果になっています。

学校の授業については、「楽しい」と回答した児童の割合は86.3%と前回とほぼ同じでした。ただ「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した児童も少し増えています。

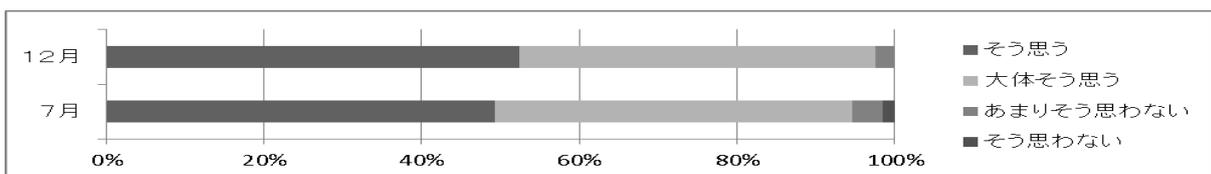
子どもたちの実態把握から課題をしっかりと捉え、子どもたちにとってわかりやすい授業になるように、また楽しく学ぶことができるように、工夫し取り組んでいきたいと思えます。

2. 学校生活について

<児童>



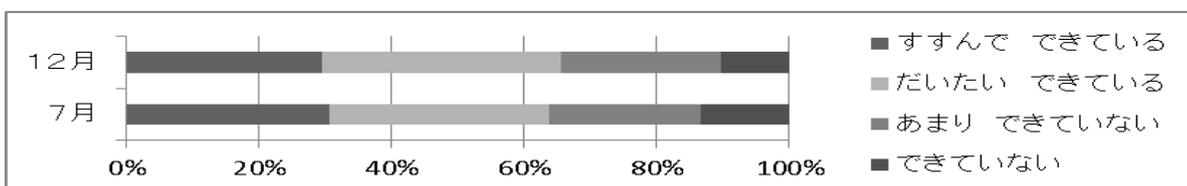
<保護者>



学校生活について、「楽しい」「まあまあ楽しい」と回答した児童が93.7%、保護者アンケートでも「子どもは楽しく学校に通っているか」の質問に対し、「そう思う」「だいたいそう思う」が97.6%であり、多くの児童が楽しく学校に通っています。また、「あまり楽しくない」「楽しくない」の回答は、1.1%上がっています。子どもたちの些細な変化を見逃さず、保護者の方と協力し丁寧な対応を心がけていきます。

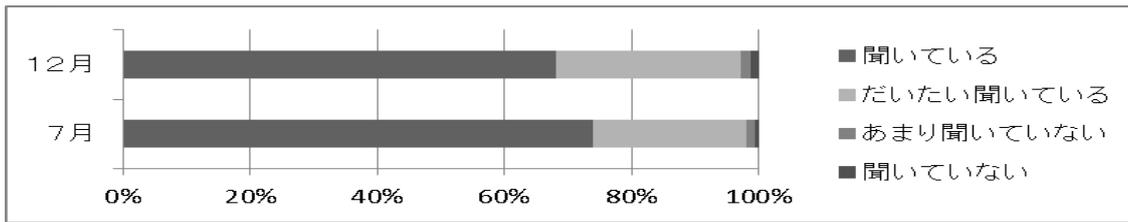
3. 発表について

<児童>



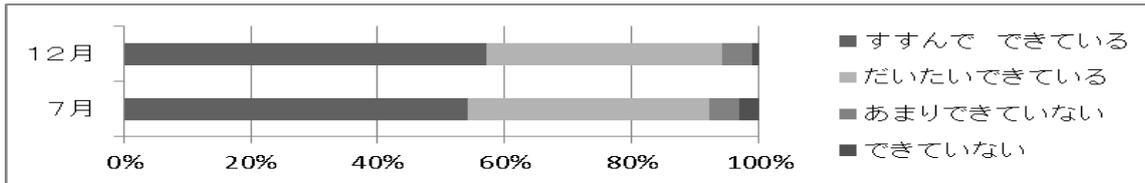
話の聞き方について

<児童>

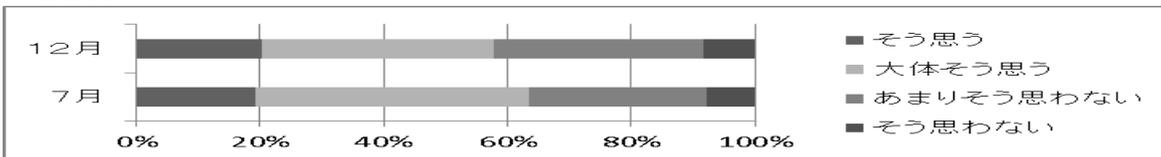


学習の取組について

<児童>



<保護者>

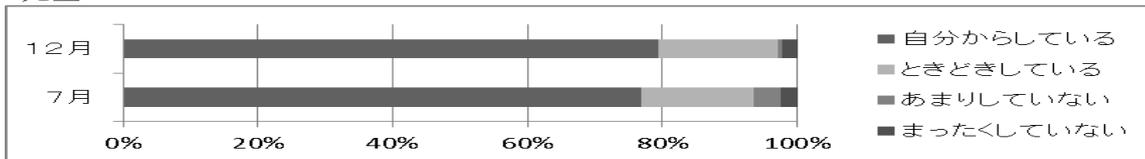


発表について・話を聞く・学習の取組についての児童の回答は、前回の結果と同じような傾向が見られました。しっかりと話を聞くことや進んで学習活動に取り組む姿勢と発表に関しては少し消極的な様子が見受けられました。保護者アンケートでは「子どもは家で自分からすすんで学習に取り組んでいるか」については、「そう思う」「だいたいそう思う」が57.5%となっていて、7月の結果より5.7%下がっています。

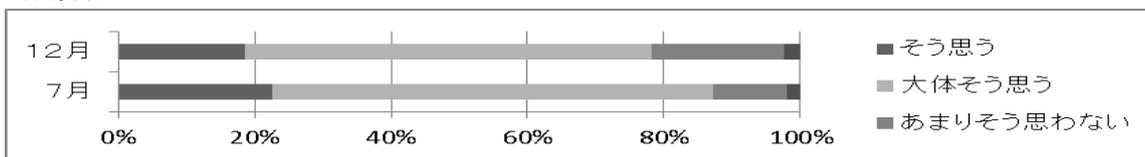
「自ら学び」「自ら考える子」と学校教育目標にもあるように自分から学ぶ意欲を大事にした授業の組み立てを工夫して指導を続けていきたいと思っています。

4. 挨拶について

<児童>



<保護者>

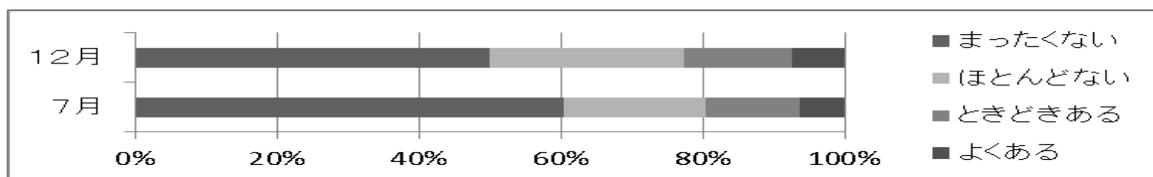


7月に比べ、「自分から（挨拶）している」児童の割合が1.6%上がっています。高学年の子どもたちが校門に立ち「あいさつ運動」に取り組んでくれた影響も大きいと考えられます。元気のよい挨拶は挨拶する方もされる方も気持ちが良いものです。これからも挨拶の大切さを伝えていきたいと思っています。

また、保護者アンケートでは、「挨拶など地域での子どもたちの態度が良い」の項目について、「そう思う」「だいたいそう思う」が9%も下がっています。公園等外で遊ぶ子どもが増えるとはうれしいことですが、地域での過ごし方やマナーについて、しっかりと指導を続けていきたいと思っています。

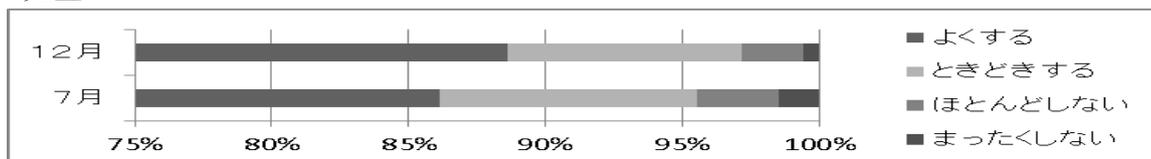
5. **友達にいやなことを言われたりされたりすることについて**

<児童>



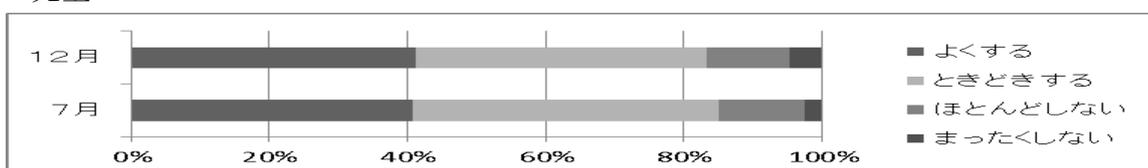
友達と話をすることについて

<児童>



先生と話をすることについて

<児童>



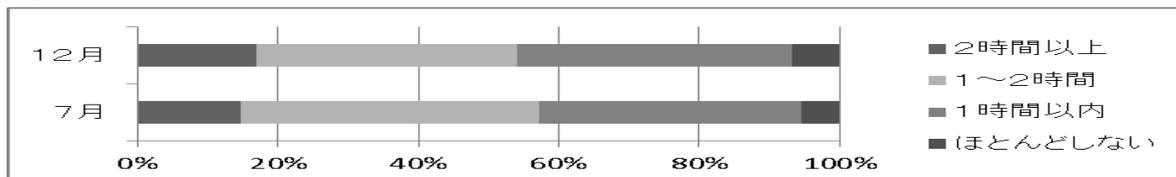
友達からいやなことを言われたりされたりすることについての回答は、「まったくない・ほとんどない」の割合が2か月間の臨時休校後の7月に比べて、3.1%下がっていました。子どもたちの声に耳を傾け、様子をしっかりと観察し、子どもたちに寄り添う丁寧な学級指導を引き続きしていきたいと思えます。

また、友達と話をすることについては、「よくする」「時々する」と回答した児童が97.2%いました。友達との会話を楽しみ、その中でコミュニケーション力をつけていってほしいです。

先生と話をすることについて、「よくする」「時々する」と回答した児童は83.4%でした。「全くしない」は4.6%でした。これからも児童とのコミュニケーションを大切にしていきたいと考えています。

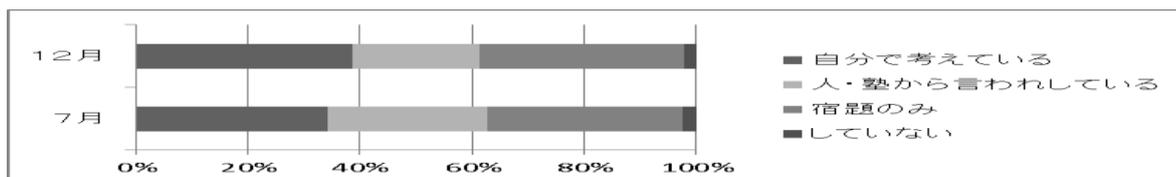
6. **家での勉強時間について**

<児童>



家での学習について

<児童>

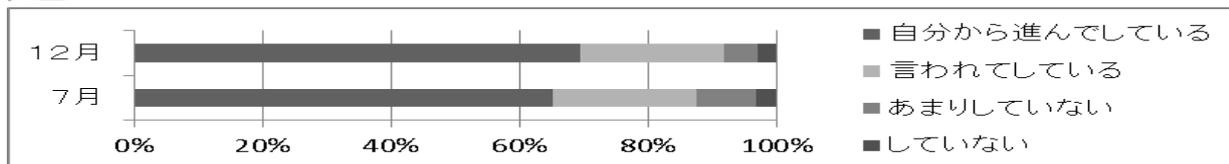


家での勉強時間が、1時間以上と回答した児童は55.1%、1時間以内と回答した児童は38.4%でした。また、家での学習内容については、「自分で考えてしている」が35.5%、「人・塾から言われてしている」が23.2%となっています。自主学習に取り組むことで、自分から家庭学習に取り組める子どもたちに育ってほしいと考えています。

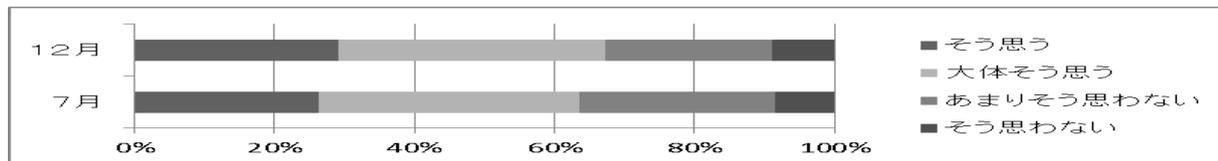
7. 中学校ブロックで共通の項目

自主学習

<児童>



<保護者>

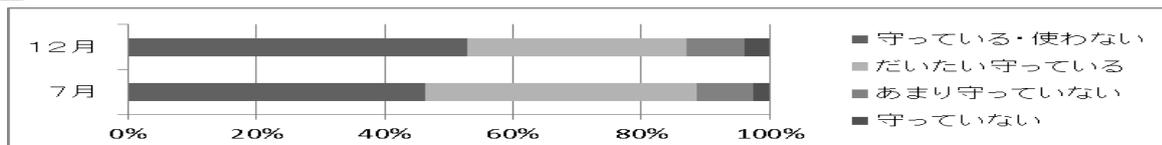


「自分から進んでしている」と回答した児童（2年生から6年生）の割合は、前回に比べ2.9%上がっています。それでも、全体の68.1%で、他のアンケート項目に比べ、低い値になっています。自主学習を宿題として捉えている児童が多いためだと考えられます。「家で自主学習に取り組んでいますか」の設問に対して「そう思う」「大体そう思う」の保護者の回答は67.2%でした。

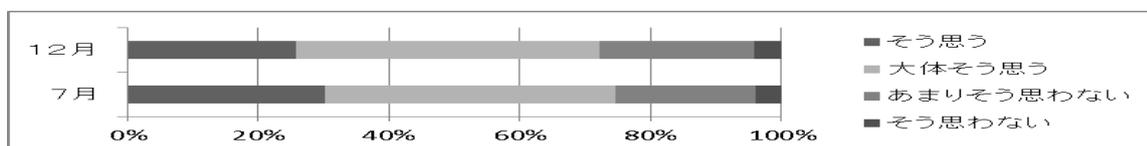
子どもたちが関心を持って取り組めるために、自主学習コンテスト・学級だよりで交流を継続していきたいと考えています。

ゲームやスマートフォンのルール

<児童>



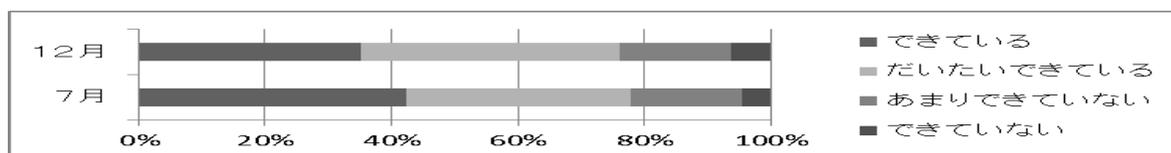
<保護者>



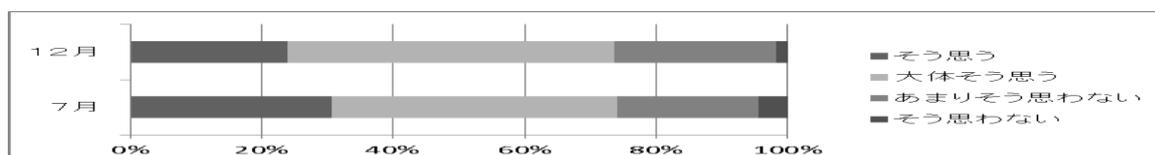
87.7%の児童が「守っている・使わない」「だいたい守っている」と回答していますが、「スマホ・ゲームの使い方のルールを守っていると捉えられる保護者は72.3%でした。インターネットを利用するときの注意事項などを各学年にあった内容で、情報モラルについて指導を続けていきます。ぜひ、この機会にご家庭でも情報機器を利用するときのルールをもう一度確認してください。

規則正しい生活

<児童>



<保護者>



児童の約78%が「できている・だいたいできている」と回答していました。早寝早起き、朝ごはんにつけることは規則正しい生活リズムを作るために大事なことです。ご家庭でもご協力をおねがいします。学校でも保健学習などで指導を続けていきます。